

いま 未来
観光指宿の現在と未来について語る

指宿市の考える地方創生とは。



内田 健一郎 氏
UCHIDA KENICHIRO

鹿児島信用金庫業務執行役員

豊留 悦男 氏
TOYODOME ETSUO

指宿市市長

中村 勝信 氏
NAKAMURA KATSUNOBU

指宿市観光協会会長

今奈良 恵 氏
IMANARA MEGUMI

美塾篤姫

指宿観光を 取り巻く環境と 宿泊客の ニーズの変化

内田 本日は、お忙しいところお時間をいただき、本当に有難うございます。つい先日は、菜の花マラソンで大変賑わった指宿ですが、今日は指宿市の現状そして未来、それと地域創生・地域活性化について、観光という面からお話をお聞き致したくお伺い致しました。どうぞよろしくお願い致します。

豊留市長 観光を取り上げてみますと、その形態が大きく変わってきました。40年前、東洋のハワイ・新婚旅行のメッカとして大きく売りだした時期がありました。南九州のゴールデンルートとして宮崎・霧島・指宿は新婚さんが多く訪れたものです。それから次に、大型バスを利用した団体旅行型の観光形態になり、今はマイカー型・レンタカー型つまり個人志向に代わってきました。指宿も時代の流れに合わせて、うまく対応してきていると思っております。最近ほかの地域も観光を地域振興の大きな柱にして頑張っています。特に北陸新幹線が開業し、観光客が北陸に大きく流れました。今年は北海道新幹線が開業します。北の観光と、ど

う差別化を図るかが課題になります。指宿には素晴らしい自然・食・何より特徴なのは人のおもてなし、人の財産です。そういう面では、今踏ん張りどころであり、一人ひとりが観光という面での様な力を発揮できる場があるのかを見つける時だろうと思っております。



内田 資料をみますと、指宿市は昨年比で宿泊客が減少しておりますが、この現状の原因はどのようなところにあるのでしょうか？

豊留市長 やはり、お客様が求めるものと受け入れ側の態勢が噛み合っていない現状があると思います。指宿の観光電車・たまたま箱になかなか乗れない現状、そしてレンタカー型に変わると、砂むし温泉・唐船峡・池田湖・開聞岳を観光した方は、中央駅近辺のビジネスホテルに泊まり、鹿児島を堪能している。指宿に泊まる形態が大きく変わってきています。

中村会長 指宿の宿泊施設が団体型の泊二食を想定していて料金も上がるし、個人型に対応するビジネスホテル的な施設になっていない事も減った二つの原因かと思えます。

去年を分析すると、大手旅行代理店からの指宿への送客が前年対比で76%と減っています。去年一年でいえば、世界遺産に鹿児島も登録されましたが長崎軍艦島が一人勝ちです。それとつい先日もありましたが、過去に大型バスの事故があり、運転手を二名から二名に、また北九州から500キロ圏内に外れてしまい、指宿は距離的ハンデと旅行会社の経費負担がかかるとも二つの原因です。去年は桜島・口永良部島の爆発による風評被害で屋久島への観光客が激減しました。その影響で指宿もダメージを受け観光客が激減しています。

内田 指宿に住む女性の立場として、どのようになりたいかと思われま

指宿市民の 気持ちを観光へ 向けさせる ことも大事

今奈良 今、確かに個人客が増えています。その方々に聞きますと、鹿児島市に泊まるという方が8割位です。指宿はまた来たい町かというところ、何か足りない所があるのではないのでしょうか。個人で来た時、団体向けの温泉であったり、空いた時間に指宿の街並みを散策する所がないと思えます。私が注目している所が、砂むし会館から散策していける子宝ロードです。その道沿いの空き店舗を整備して、人が集まる場所に変えていけたらと思います。まちづくりは、ひとつくりにだと思おうので、まちを活性化させるには、まずは指宿市民の気持ちを観光に向けさせるということも大事かなと思います。



内田 そうですね、観光は旅行会社、旅館、ホテルだけでなく、指宿市民全員が関心を持っていくという気持ちが必要だと思います。指宿への観光客を増やすためのお話が出ていますが、指宿への道路等インフラの整備はどうでしょうか。

インフラは 諸刃の剣。特徴を 活かす事が必要。

中村会長 私個人の考えとしては、諸刃の剣だと思っています。他の観光地であったのですが、インフラが整備され短時間で行けるとなると、日帰り圏内になってしまい観光客が減ってしまった。そういう危険があります。物流では良いが、観光というのは途中の景観を楽しんだり、その場所までの道程もおもてなしだと思います。都市整備は金太郎飴のように画的ではいけない、魅力を失っていると思います。昔はそれぞれの地域の特徴があったし、風情があった。そういったことも考えながら進めることが大事だと思います。

内田 その地域独特の雰囲気や資源を活かすために、地方創生として指宿の観光はどうあるべきでしょうか。

「我也も良し。 町も良し。」 長期的な 観光振興を。

豊留市長 地方創生の第一義的な目的というのは、まち・ひと・しごとづくりに。指宿のまちを、ここに住んでいる人が、どのように自分の課題としてとらえて、創っていくかが一つ。そこでどう雇用を生み出し、人口を増やしていくか。様々な仕掛けをしないとダメです。やる気のある若者や女性をどう育て支援していくか、それが行政の役割だと思っています。特に私は女性の感性・しなやかさはまちづくりに必要だと思っています。短期的ではなく5年・10年経って、「我也も良し。町も良し。」という観光振興を図っていくか、指宿の観光の未来への展望は開けないのです。

中村会長 地域力はとても大事だと思います。論語の「近き者喜ばば、遠き者来たらん」という言葉があります。我々は今まで逆の事をしています。遠く方々に指宿はいいですよと情報発信をしてきました。そうではなくて、まず地元の人を恩恵を受けて喜ぶ、その話を聞いて、指宿を知ってもらおう。たとえば、温泉について地元の人が「腰が良くなった」「美容にいい。」と盛り上がるとその噂を聞いて

観光客が指宿の温泉はいいらしいとやってくる。そういったことが地元力になる。これこそが地元力だと思うのです。

内田 身近な人が体験した本当の事ですから、まわりを巻き込んでいくわけですね。

中村会長 地元が盛り上がるという事は、本物ですから強いです。

豊留市長 指宿は町や海岸をこうしようという研究会が平成13年から15年位に立ち上がっていました。素晴らしい絵ができています。10年経つてもいけないと思っております。



今奈良 昔、青年会議所で中学生と一緒に指宿の町を市長に提言しようとして取り組んだ時がありました。その絵が緑あふれる絵で偶然、市の絵と似ています。

中村会長 今、温泉に入るだけが目的で終わってしまったんですね。楽しめる場所がないのでそこから広がらない。例えば、海岸沿いにカフェがあると男性の方はビールを飲む、女性の方はハーブティー、エステがあるとまた行きたくなくなります。レジャー性のある遊び心を付け加えていく。錦江湾を眺めながら最高じゃないですか。

今奈良 いいですねーやりましょう！私も協力します！

中村会長 これはそんなに難しいことじゃなくできると思います。恋みくじとか遊び心のある仕掛けをもっと増やしていく事が大事です。観光は口説きの世界だと思います。キーワードは女性です。女性が行きたくなる所でないといけないのです。

内田 確かに観光地は男性目線で造られたものが多いので、やはり女性の視点からみても皆がいきたくなるような観光地づくりが大事ですね。

共通するイメージは、指宿らしい「和」なまちづくり。

豊留市長 実は中央通りの再生として、指宿が目指す「日本一の健幸の町作り」という創生計画を25年度に作っています。中央通りから歩いて海岸に行く、観光客も市民にも歩いてもらう事で健康になる。そしてふれあいもある。指宿の観光として、それぞれのスポットをどう認識し、活かしていくかを考えていかないとけません。この計画を実現するために海岸整備と駅前整備を行う。絵に描いた餅ではないわけではないです。これは少なくとも実現したいと思っております。

中村会長 市長にお願いがあるのですが、当時、それをみて担当者とも話したのですが、イメージを和でいくのか、洋でいくのか、そこをきちんと決めて進めて頂けたらと思います。駅前に湯けむりや街並み、昔ながらの温泉街だなとイメージをもってもらおう。整備を進める上で非常にイメージの方向性は大事かと思うのですが。

内田 確かに霧島などに比べて湯けむりをほとんど見えないですね。

豊留市長 指宿という町に、観光客の皆様がなぜおいでくださるのか。やはり、明るさ、南国らしい雰囲気だと思います。指宿の駅に降り立つとき、どんなイメージだったら、指宿というカラーを伝えることができるかという事。中央駅との差別化、ホテルというよりは旅館ですから、まさしく和を中心としたまちづくりになってくるのだからと思います。

今奈良 私も賛成です。私達の日常生活は、フローリングや家具等も洋の世界が多いと思います。観光に行くというのは非日常の世界を味わうという事であれば、和を中心とした方がいいと思います。

豊留市長 地域間競争の時代です。同じことをしても勝てないんですね。指宿も色々な計画がありますが、サッカー場など木造で造ってはどうかと、今日も話していたところ。その場所を見たとき、これは指宿とわかるものがないですね。やはり指宿はホテルではなく旅館です。いくら中央駅前の真似をしても、洋でホテルを造っても別府や他の観光地にはかきません。行ってほっとする指宿にする。街並みや足湯だったり、東屋だったり、指宿の昔を彷彿させるようなまちづくりを売るのがひとつなのかもしれません。

指宿市民も 指宿の創生に 大きな夢と 期待を持っている。

中村会長 指宿温泉の弱点は、砂むし温泉に頼つてきて、温泉施設の内風呂がどこにもある様なお風呂しかない。そこで地域間競争に負けているわけですが、そこで行政を中心に行っている事業があります。たまたま箱温泉の所に地熱を利用した大型スパを造るかもしれないという構想に、非常に期待をしています。

豊留市長 面白いですよ。地方創生の一環として、アイスランドという所に関係者で視察に行きました。アイスランドは温泉に入る人が一番多い所で、地熱、温泉、熱帯果樹それらを総



指宿市市長 豊留 悦男 氏

指宿市立柳田小学校卒。鹿児島大学教育学部卒業後、教職の道を志す。小学校校長を経て、現職。“変える勇気！ 変わる勇気を持つ！”をスローガンに、市民の声に耳を傾けながら、指宿の創生へ向けて取り組む。



指宿市観光協会会長 中村 勝信 氏

指宿市観光協会会長。九州新幹線全線開業対策として、指宿ご当地グルメ・スイーツの「温たまらん丼」、「そら豆スイーツ」を開発。指宿のゆるキャラ「たまらん3兄弟」を誕生させたほか、観光列車「指宿のたまたま箱」号の取り組み、「指宿ヘルスツーリズム」の構築など、「観光は男女の恋愛と同じ、わくわく感が必要」という信念のもと、日本だけに留まらず、海外にも向かい指宿観光の活性化に取り組んでいる。



美塾篤姫 今奈良 恵 氏

家族温泉・野の香女将。古民家で昼ご飯 梅里 経営。指宿の異業種女性グループ「美塾篤姫」を立ち上げ、指宿を女性目線で盛り上げる事を目標に、乳がんのシンポジウムやアロハ市民歌活動等町の活性化に向けた活動に積極的に取り組む。

合的に開発しようというのが、この視察でした。この実施設計を28年度にやります。たまたま箱温泉を含めて、国際化に対応した屋内温泉プール等、また地熱を利用した食・ヘルシーランドの夜間営業や、長期滞在できるコテージ等を計画しております。新たな観光地としての開発で指宿の地熱を利用した観光・農業・健康を柱とした「地熱の恵みプロジェクト」です。あと二つはオリンピック・パラリンピックのホストシティとしての計画を国にあげてあります。指宿には毎年多くのスポーツキャンプがきます。今年には韓国のヒュンダイ自動車のサッカーチームもどうしても来たいとの事でくることになりました。ホストシティに決まりますと、キャンプにくる相手国とのスポーツ交流、そしてそれは観光振興に繋がり、強いては市民交流に繋がります。具体的にどの様にしてアジア諸国と

の交流を図るかというのがこの事業計画です。このホストシティの計画が国内に採択されると国内・国外を通じて誘客が図れます。この二つの事業は2020年までに具体化しようという前提で取り組んでおります。指宿の観光・地熱・スポーツこれらはすべてリンクしている訳です。そこで今回さまざまな取り組みをしようとしている訳です。

中村会長 是非、観光・指宿の為に実現して頂きたいです。

今奈良 本当に楽しみです。

豊留市長 市民も指宿に大きな夢と期待を持っているわけです。指宿市の輝かしい創生を見たいわけです。それに対して行政も答えないと責任を果たしていると言えない訳です。



私も本当にいい勉強になり、その期待に応えていきたいと思えます。

内田 壮大な夢あふれる指宿の町がみえて参りました。是非実現させて頂きたいですね。本日は貴重なお話を聞かせ頂き有難うございました。